

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立泉野小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	45.0	23.0	4.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	77.0	20.0	2.0	1.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	27.0	53.0	16.0	4.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	67.0	23.0	7.0	2.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	39.0	35.0	23.0	2.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	39.0	45.0	15.0	1.0	0.0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	94.0	5.0	1.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	84.0	14.0	2.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	82.0	13.0	5.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	46.0	38.0	14.0	2.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・STやWarm upの時間を活用して、フォニックス指導を強化し、英語の音と文字が結びつくように指導していく。
- ・授業中の様々な場面において、アルファベットの大きい文字・小さい文字の書き方を随時指導し、四線を使った正しい記入方法を意識できるよう、徹底していく。
- ・単元計画を工夫し、相手意識を持って発話できるようなゴールを設定する。

③学校関係者評価

- ・英語の勉強が大切だと思っている児童や英語の授業の内容が分かると回答した児童の割合は高いが、英語の授業が好きだと思う児童の割合が低い傾向にある。児童が英語を使って交流したくなるよう、1学期のバツファロー市高校生との交流のように、外国の方との交流の機会を増やせるとよい。
- ・アルファベットを書いたり、単語や英文を書き写したりすることができると感じている児童の割合が高い。フォニックス指導の強化とともに、引き続き、STの時間も活用してアルファベットを使った活動に取り組んでほしい。
- ・児童が英語を話すことに自信が持てるように、対話する活動を積極的に取り入れてほしい。友達や外国の方との交流により、人と関わる楽しさが実感できるとよい。